

第 21 回自然系調査研究機関連絡会議 (NORNAC21) 調査研究・活動事例発表会

自然系調査研究機関連絡会議 (NORNAC : Network of Organizations for Research on Nature Conservation) は、日本各地の自然を守るためにさまざまな取り組みを行っている国や地方自治体の 53 研究機関で構成されている会議です。今回は「人と自然の共生を目指して」というテーマで、生物多様性の保全や外来種問題などに関する最新の研究や、取り組みについての発表を行います。

どなたでも御参加いただけますので、ぜひ聴きにきてください。

◆ 基調講演

「湖沼・流域の生態系の評価とその保全－霞ヶ浦を中心として－」

かどや たく

角谷 拓 氏 国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 主任研究員

環境 DNA 等を活用した生物相調査、長期の観測・分析から明らかになった霞ヶ浦の生態系の変化、ため池を対象とした広域的な保全計画について、国立環境研究所で行われている最前線の研究成果を分かりやすく解説します。

そのほか 口頭発表・ポスター発表 多数 (裏面を参照)

日時 平成 30 年 11 月 29 日 (木) 13:00~17:35

内容

- 11:30~13:00 受付
- 13:00~13:10 開会挨拶
- 13:10~13:50 **基調講演**
- 13:50~14:20 口頭発表
- 14:20~14:30 休憩
- 14:30~15:45 口頭発表
- 15:45~16:05 ポスターフラッシュ
- 16:05~16:15 休憩・移動
- 16:15~17:35 ポスター発表

お待ちして
おります!

いばレックス

(ミュージアムパーク茨城県自然博物館 キャラクター)



© ツク之助

会場 ミュージアムパーク茨城県自然博物館 3 F 映像ホール、1 F 講座室
(〒306-0622 茨城県坂東市大崎700)

主催 環境省自然環境局生物多様性センター、ミュージアムパーク茨城県自然博物館、
茨城県霞ヶ浦環境科学センター、茨城県生物多様性センター

参加費 無料

参加方法 事前予約制 (先着順・定員 100 名)

申込先 ミュージアムパーク茨城県自然博物館 (インストラクターズルーム)

TEL : 0297-38-0927

メール : nornac21@nat.museum.ibk.ed.jp

※メールでお申し込みの方は、氏名、年齢、住所、電話番号を御記入してお送り下さい。

口頭発表

- 1.霞ヶ浦におけるアオコ産生シアノバクテリア *Microcystis aeruginosa* の種内系統群の動態解析とその全ゲノム解析からわかったこと／国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター／山口晴代
- 2.ナベクラザゼンソウ *Symplocarpus nabekuraensis* (サトイモ科) の繁殖生態
／長野県環境保全研究所／高野（竹中）宏平ほか
- 3.印旛沼の底質から休眠打破したプランクトンの種多様性／千葉県立中央博物館／林 紀男
- 4.埼玉県における特定外来生物“クビアカツヤカミキリ”に関する被害の現状と取組
／埼玉県環境科学国際センター／三輪 誠ほか
- 5.千葉県におけるカミツキガメ防除の新たな取組について／千葉県生物多様性センター／今津健志
- 6.冬季の生息情報と自然環境情報によるニホンジカ越冬地の推定／石川県白山自然保護センター／小川弘司ほか
- 7.霞ヶ浦の生態系サービスの経済評価について／茨城県霞ヶ浦環境科学センター／北村立実ほか

ポスター発表

- 1.茨城県妙岐ノ鼻におけるコケ植物相／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／鶴沢美穂子ほか
- 2.ドローンによる空撮画像を用いた水生植物のモニタリング手法の検討／滋賀県琵琶湖環境科学研究センター／酒井陽一郎
ほか
- 3.愛知県の汽水湖油ヶ淵に生育する水生植物調査／愛知県環境調査センター／清水美登里
- 4.鳥取県東郷池における水草保全活動事例／鳥取県衛生環境研究所／前田晃宏ほか
- 5.霞ヶ浦における特定外来生物オオバナミズキンバイ（アカバナ科）の生育状況
／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／伊藤彩乃ほか
- 6.時間と空間上の分布を考慮した、標本に基づくチェックリストシステム ～神奈川県植物誌調査を事例として～
／神奈川県立生命の星・地球博物館／大西 亘
- 7.巨樹に会いに行こう～巨樹・巨木林調査～／環境省 生物多様性センター 調査科／井上 隆
- 8.ネナシカズラ属植物とマダラケシツブソウムシの間の寄主－寄生関係の再検討
／ふじのくに地球環境史ミュージアム／早川宗志ほか
- 9.ワサビ田におけるオナシカワゲラ、コカクツツトビケラの生息状況／静岡県環境衛生科学研究所／伏見典晃ほか
- 10.愛媛県におけるオオキトンボ *Sympetrum uniforme* の分布と土地利用の関係
／愛媛県立衛生環境研究所 生物多様性センター／村上 裕ほか
- 11.名古屋市市内におけるアリの一斉調査について／名古屋市環境局 なごや生物多様性センター／西部めぐみほか
- 12.茨城県における外来種ムネアカハラビロカマキリの記録／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／中川裕喜ほか
- 13.栃木県における外来種マダラコウラナメクジの初めての記録／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／池澤広美ほか
- 14.底生生物の効果的な保護育成のための新たな網の設置方法検討について／山口県環境保健センター／梶原丈裕
- 15.三方五湖周辺における水田で魚を増やす取り組み／福井県海浜自然センター／渡 智美
- 16.石川県の砂浜海岸とスナガニの暮らし／石川県のと海洋ふれあいセンター／坂井 恵一
- 17.モニタリングサイト 1000 第3期とりまとめ 沿岸域調査の結果について
／環境省 生物多様性センター 調査科／市塚友香ほか
- 18.茨城県つくば市におけるニホンジカの捕獲および交通事故死の記録／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／後藤優介
- 19.福岡県侵略的外来種リスト 2018 の策定／福岡県保健環境研究所／金子洋平ほか
- 20.生物多様性センターにおける普及啓発について／環境省 生物多様性センター 情報システム科／平野美澄

【お問い合わせ先】

◆大会について

環境省自然環境局生物多様性センター
(担当：大嶽<おおだけ>)

TEL：0555-72-6033／FAX：0555-72-6035

◆アクセス等、会場について

ミュージアムパーク茨城県自然博物館
(担当：池澤、伊藤)

TEL：0297-38-2000／FAX：0297-38-1999